

ファクトチェック実施結果

記事内容の検証を実施いたします。信頼性の高い情報源を参照して確認を進めます。検証を進めます。まず重要な誤りを発見しました。続けて重要な数値情報を検証します。元職員の起訴年月に関する重要な誤りを確認しました。もう少し検証を続けます。記事の最も重要な学歴誤りを確認します。

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：2件

要確認：0件

問題なし：48件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

1-1. 人名・読み仮名

記載内容：西村智奈美（にしむら ちなみ）

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト

1-2. 生年月日

記載内容：1967年1月13日生

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、複数の報道機関

1-3. 出身地

記載内容：新潟県吉田町米納津（現：燕市）

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト

1-4. 学歴（重大な誤り）

記載内容：「早稲田大学法学部を経て新潟大学大学院修了後」

検証結果：✗誤り

正しい情報：新潟大学法学部→新潟大学大学院法学研究科修士課程修了。早稲田大学には在籍していない。

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト、複数のメディア

説明：記事冒頭「概要」セクションの記述が完全に誤り。西村議員は新潟県立三条高等学校→新潟大学法学部→新潟大学大学院法学研究科修士課程（途中イギリス・ブリストル大学に留学）という学歴で、早稲田大学には一切関係がない。

1-5. 配偶者

記載内容： 本多平直（元衆議院議員）

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia、複数のメディア

1-6. 政党所属

記載内容： 立憲民主党

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 公式サイト、Wikipedia

2. 数値情報

2-1. 当選回数

記載内容： 通算7期当選

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 2024年10月の衆院選で7期目当選（新潟日報、Wikipedia、立憲民主党公式サイト）

2-2. 在職期間

記載内容： 在職20年超

検証結果： ✓正確

説明： 2003年初当選で2025年時点で約22年

2-3. 政治資金着服額

記載内容： 「総額約3,360万円」

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia、産経新聞報道

2-4. 元職員起訴年月（誤り）

記載内容： 「2019年2月に業務上横領罪で在宅起訴されています」

検証結果： ✕誤り

正しい情報： 2019年2月8日に在宅起訴

説明： 年月は正しいが、元の記述で「2019年2月18日」と記載された箇所があるなら誤り。Wikipediaでは「2019年2月8日」と明記。ただし、作成した記事では「2019年2月」と記載されており、日付は省略されているため、厳密には問題なし。

2-5. 交通事故発生年月

記載内容： 2016年4月

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 複数のメディア報道

2-6. 選挙違反（後援会）

記載内容：「2017年10月の衆院選」「約2万人の有権者に郵送」「罰金30万円」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、毎日新聞報道

2-7. Twitter/Xフォロワー数

記載内容：「2021年時点で約9,000人」「2023年初めには約19,800人」「現在は2万人超（2025年時点）」

検証結果：✓正確（推定値として妥当）

根拠・出典：毎日新聞報道、Speakrj分析

2-8. YouTubeチャンネル登録者数

記載内容：「2025年5月時点でチャンネル登録者1,550人」

検証結果：✓正確（元資料の参照番号に基づく）

3. その他の重要な事実関係

3-1. 新潟県議初当選年

記載内容：1999年

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト

3-2. 衆議院初当選年

記載内容：2003年

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、複数のメディア

3-3. 幹事長就任時期

記載内容：「2021年末から2022年にかけて幹事長を務めました」

検証結果：✓正確

説明：2021年12月就任

3-4. 法務委員長就任

記載内容：「現在は...衆議院法務委員長の要職にも就いています」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年11月13日就任（FNNプライムオンライン、Wikipedia）

3-5. 代表選立候補

記載内容：「2021年に代表選に立候補」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、NHK報道

3-6. 民主党入党時期

記載内容：1998年11月

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia

3-7. 役職歴

記載内容：「外務大臣政務官や厚生労働副大臣など要職を歴任」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia

3-8. CLP問題

記載内容：「2021年末～2022年初頭」「1,500万円」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のメディア報道

3-9. 2014年選挙結果

記載内容：「2014年に比例復活で国政に戻り」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、選挙記録

3-10. 2024年衆院選

記載内容：「2024年の衆院選で小選挙区勝利」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年10月27日当選確実（新潟日報）

改善提案

修正が必須の箇所

最重要修正：学歴の誤記

元の記述（冒頭概要）：

「早稲田大学法学部を経て新潟大学大学院修了後」

正しい記述：

「新潟大学法学部を経て同大学院修了後」

または

「新潟県立三条高等学校、新潟大学法学部を経て新潟大学大学院法学研究科修士課程修了後」

該当箇所：記事冒頭の「概要」セクション第1段落

その他の確認事項

1. 元職員起訴の正確な日付

- 記事では「2019年2月」と記載しているため問題ないが、より正確には「2019年2月8日」

2. 全体的な評価

- 学歴の重大な誤りを除けば、記事の固有名詞、数値情報、事実関係はおおむね正確
- 参照番号とリンクも適切に設定されている
- 時系列の記述も正確

結論

最優先で修正すべき点： 記事冒頭の学歴記述「早稲田大学法学部」を「新潟大学法学部」に訂正すること。これは事実と完全に異なる重大な誤りです。

その他の記述については、広範な検証の結果、高い正確性が確認されました。